

## これだけは覚えよう！重要ポイント

表面積

$$S = 2S_{\text{底}} + S_{\text{側}}$$

角柱の側面積

$$S_{\text{側}} = \text{底面の周} \times h$$

円柱の側面積

$$S_{\text{側}} = 2\pi rh$$

Q. 角柱・円柱の表面積は？ 底面積×2+側面積で求める。展開図をイメージ。

## ① 表面積の考え方

基本

立体の表面全体の面積。底面が2つと側面がある。

$$S = 2S_{\text{底}} + S_{\text{側}}$$

## ② 角柱の側面積

公式

側面は長方形が繋がった形。横の長さは底面の周の長さ。

$$S_{\text{側}} = \text{周} \times h$$

## ③ 円柱の側面積

公式

側面を開くと長方形。横＝円周、縦＝高さ。

$$S_{\text{側}} = 2\pi r \times h$$

## ④ 計算の手順

手順

①底面積を求める ②側面積を求める ③足し合わせる

$$S = 2 \times \pi r^2 + 2\pi rh$$

## 💡 ミス回避のコツ

## ⚠️ 底面を1枚にする

✖

$$S = S_{\text{底}} + S_{\text{側}}$$

○

$$S = 2S_{\text{底}} + S_{\text{側}}$$

底面は上下に「2枚」ある。忘れずに×2する。

## ⚠️ 側面の横を間違える

✖

$$\text{側面の横} = r$$

○

$$\text{側面の横} = 2\pi r \text{ (円周)}$$

円柱の側面を開いたときの横は「円周」。

## 最終確認チェックリスト

- 表面積の公式を覚えたか？
- 底面が2枚あることを忘れていないか？
- 側面積を正しく計算できるか？